

競技規定

第1条（通則）

- 1、クラブ競技はJGAゴルフ規則及びこの競技規定によってこれを行う。
- 2、競技規定及び競技規則の運用に関する一切の事項とローカル・ルールは競技委員会（以下委員会という）が決定する。
- 3、委員会が定めたローカル・ルールはクラブハウス内に掲示される。
（但し、特定競技のローカル・ルールは競技参加者に配布される。）
- 4、委員会が必要と認めた場合、臨時のローカル・ルールを定めクラブハウス内に掲示され掲示のあった日から効力を生ずる。
- 5、クラブ競技の種類は第2条に示し、競技方法は第8条に示し、競技日程は競技日程表に明示する。

第2条（クラブ競技の種類と参加資格）

- 1、クラブ競技に参加できる者はクラブの会員でハンディキャップ委員会が認めたクラブハンディキャップを有する者に限る。但し、クラブハンディキャップが無く有効なJGAハンディキャップインデックスにて参加する者は、小数点以下を切り捨てたものをハンディキャップとする。
- 2、クラブ競技の参加資格、ハンディキャップ等は下記の通りとする。
 - （イ）クラブ選手権・シニア選手権（満60歳以上）
 - 理事長杯・キャプテン杯・スクラッチ競技 12まで
 - （ロ）グランドシニア選手権（満70歳以上） 19まで
 - （ハ）月例競技
 - Aクラス 12まで
 - Bクラス 13～19まで
 - Cクラス 20～40まで
 - （二）成人の日杯・春分の日杯・七夕杯・PGM池田カップ 40まで
 - シニア競技（満60歳以上） 40まで
 - （ホ）初夢杯・新年競技 40まで（週日会員参加可）
 - （ヘ）開場記念杯 Wペリア（週日会員参加可）
※複数開催日の際は重複参加不可
 - （ト）グランドマンスリー競技
参加資格は当年1月より12月までの月例杯の優勝者に限る。
 - （チ）ラストコール杯 40まで
当年開催のクラブ競技優勝者は入賞の資格無しとする。

（上記クラス分けは2026年度競技より適用開始）

- 3、ハンディキャップなき者は競技に参加することが出来ない。ハンディキャップの取得、改正を請求する者は正規のアテストのあるカードを提出しなければならない。（取得の為の提出は10枚、有効期限は2年）
- 4、他倶楽部のハンディキャップを有する者は、その最新のハンディキャップにて競技参加可とする。（小数点以下切り捨て）
他倶楽部をホームコースにしている会員は当該倶楽部にてハンディキャップの変更が生じた場合、其の都度ハンディキャップ委員会へ書面を以て通告しなければならない。この場合競技中といえどもハンディキャップが変更された時は即時新ハンディキャップで競技しなければならない。
通告しなかった場合は競技に失格する。（要、競技参加料）
- 5、他倶楽部のハンディキャップを有する者が競技で入賞した場合は、ホームコース指定していない者であってもハンディキャップを変更する場合がある。

第3条（競技参加料）

競技参加料は2022年1月1日より以下の通りとする。

競 技 名	参 加 料
クラブ選手権・シニア選手権 グランドシニア選手権 理事長杯・キャプテン杯	¥ 3, 3 0 0 （消費税込）
スクラッチ競技 グランドマンズリー競技	¥ 2, 2 0 0 （消費税込）
上記以外の競技（開場記念杯を除く）	¥ 1, 6 5 0 （消費税込）

第4条（参加受付・締切り・キャンセル）

- 1、クラブ選手権、シニア選手権、グランドシニア選手権、理事長杯、キャプテン杯
スクラッチ競技の受付は2ヶ月前の1日より開始し、2週間前の正午に締切る。
組合せ及びスタート時間は委員会が決定し、予め参加者に通知する。
（締切後のキャンセルは各競技の参加料を徴収）
- 2、月例競技及び年始競技（初夢杯・新年競技）・祝日競技・開場記念杯の受付は、
4ヶ月前月の2日に月例杯A、3日に月例杯B、4日に月例杯C、5日に
その他祝日競技の受付を10：00よりお電話のみで開始する。
- 3、2の受付期間中であっても定員になれば締め切る。
但し、定員に満たない場合はその限りではない。

- 4、競技の申し込みは第2条の（イ）（ロ）の競技は原則としてフロントに設けた参加申し込み署名簿に競技参加者本人が自署する。
電話での参加申し込みは受け付けない。又、代筆も一切認めない。
- 5、申し込み後、参加できない事由が生じたときは、速やかにクラブに通知すること。
これを怠った時は次回の競技に参加出来ない場合がある。
- 6、クラブ競技当日は、スタート時刻の20分前までにフロントにて受付を済ませなければならない。受付を済ませていない場合は、組合せ又はスタート時刻の変更もしくは当日の競技参加資格を失う場合がある。

第5条（競技の成立）

全ての競技は16名以上の参加によって成立する。
委員会が悪天候等によりコースの状態がクラブ競技に適せずと認めた場合、其の競技は成立しないものとして延期し、又は取消される。
変更された場合はハウス内に掲示し、その競技の参加者のみに通達する。
競技において日没によるNRが生じた場合、競技の取り消しはしない。

第6条（競技方法）

- 1、クラブ選手権、シニア選手権、グランドシニア選手権、スクラッチ競技及び委員会が特に指定する競技はスクラッチで競技を行う。
それ以外の競技は全てアンダーハンディキャップで行う。（開場記念杯を除く）
- 2、アンダーハンディキャップによるマッチプレーは双方のハンディキャップの差の3/4によって行うこととする。（小数点以下切り捨て）
- 3、競技に使用するティーは以下の通りとする。
○各選手権競技・理事長杯・キャプテン杯・スクラッチ競技
基本コンペティションティを使用するが各選手権競技については別途競技要項にて明記する。
○A月例はブルーティ、B及びC月例はホワイトティを使用する。
但し、B・C月例及び祝日競技、PGMカップは70歳以上はゴールドティ、女性はレッドティの使用を認めるが、2026年1月より、月例・祝日競技等でレッドティ、ゴールドティを使用した場合は五月平→綾羽は3打、綾羽→衣懸は2打、衣懸→五月平は3打を自身のハンディキャップから差し引く事とする。
スタートホールにて使用ティを選択しアテスト時に個人に確認をする。
尚、ラウンド中は使用ティの変更は認めないものとする。
- 4、以下に記した競技以外は全て18ホールズストロークプレーとする。
各選手権競技・理事長杯・キャプテン杯・スクラッチ競技
（上記競技の競技会の形式、及び予選通過人数は事前の競技委員会で決定され各競技要項に記載されるものとする。）

第7条（コースの先行権）

委員会が認めた場合のみ、コースの先行権を認める。

第8条（順位の決定）

A. マッチプレー

規定のホール数にて勝負が決しない場合はいずれか一方のサイドが勝ちを得るまで続行する。

B. ストロークプレー

マッチング・スコアカード方式を採用する。

【マッチング・スコアカード方式】

終わりの9ホールの（ネット）スコアにより決定する。

尚、タイの時は終わりの6ホールズ、終わりの3ホールズ、それでもタイの場合は前半のスコアで同様にマッチングし決定する。

この方式をハンディキャップ・ストロークプレー競技にて用いる場合、適用するハンディキャップは（マッチングするホール数に応じて）ハンディキャップの1/2、または1/3か1/6か1/18とし、（端数は小数点第2位以下を切り捨て）グロススコアよりそれぞれ控除する。

第9条（失格と無資格）

- 1、競技参加者は委員会が特に認めた場合を除き競技不参加者を伴ってプレーしてはならない。許可なくプレーした場合は失格とする。
- 2、月例競技において、2名以下のプレーとなった場合、失格となる場合があるので注意すること。
- 3、競技中、険悪な気象状況（落雷等の危険を伴わない場合）において、委員会の合図を待たず、プレーを中断させる、あるいは再開した場合、該当競技者は失格となる場合がある。
- 4、正当な理由なくNRした場合、次回の同一競技の参加を認めない。
- 5、第2条2、（イ）（ロ）において無断欠場は来年度の同競技を含め、1年間すべての競技への参加資格を停止する。
- 6、競技で失格の裁定を受けた者は、それ以降の競技から1年間の競技の参加を認められない場合がある。

第10条（競技規則等の変更）

競技委員会が必要と認めた場合、この規定及び競技日程を変更することが出来る。但し、斯様な場合は適当な予告を与えるものとする。

PGM池田カントリークラブ

令和7年9月28日改訂